

## 「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している

○：強く関連している

△：関連している

入試種別		評価方法	知識・技能		思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
			AP 1-1	AP 1-2	AP-2	AP-3
総合型選抜	リーダーシップ 方式	調査書	◎	◎	—	○
		小論文	—	—	○	◎
		個人ワーク	◎	◎	◎	—
		グループワーク	○	○	◎	◎
学校推薦型選抜	指定校制	推薦書・調査書	◎	◎	—	○
		小論文	△	△	◎	○
		面接	△	△	◎	◎
	公募制 卒業生子女 併設校特別	推薦書・調査書	◎	◎	—	○
		小論文	◎	◎	◎	—
		面接	△	△	◎	◎
特別選抜	社会人	書類審査	○	○	△	△
		小論文	◎	◎	◎	—
		面接	△	△	◎	◎
一般選抜	全学統一方式 3月日程 共通テスト利用	筆記試験	◎	◎	○	—
		調査書	△	△	△	△
	2月日程	筆記試験	◎	◎	○	—
		調査書	△	△	△	△

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

## ◆総合型選抜

- ・リーダーシップ方式は、小論文・個人ワーク・グループワークによって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」についても評価する。

## ◆学校推薦型選抜

- ・指定校制推薦は、小論文・面接によって「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。
- ・公募制推薦、卒業生子女推薦、併設校特別推薦は小論文によって「知識・技能」について、面接によって「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」につ

いて評価する。

◆特別選抜

- ・社会人選抜は、小論文と面接によって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」についても評価する。

◆一般選抜

- ・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。